

お知らせ

資料提供先 岡山県政記者クラブ

令和4年度 中国地方整備局岡山県関係直轄予算概要 (河川、道路、港湾分)

岡山河川事務所

高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

岡山国道事務所

宇野港湾事務所

問い合わせ先

(河川関係) 岡山河川事務所 TEL 086-223-5101 (代表)
090-7970-7891 (夜間・休日)
副所長 おおびつ たけし 大櫃 剛 (内線204)
工務課長 むらた ゆういち 村田 雄一 (内線311)

高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

TEL 086-697-1022 (工務課)
090-7970-7890 (夜間・休日)
副所長 はまもと けんたろう 濱本 賢太郎 (内線204)
工務課長 みずたに かずま 水谷 一馬 (内線311)

(道路関係) 岡山国道事務所 TEL 086-214-2220 (代表)
080-6317-3768 (夜間・休日)
副所長 きりたに ふみあき 桐谷 文昭 (内線204)
工務課長 みやじ まこと 宮地 誠 (内線411)

(港湾関係) 宇野港湾事務所 TEL 086-522-0507 (工務課)
080-2923-3657 (夜間・休日)
副所長 すが たかのり 菅 高德 (内線640)
工務課長 おおた ひろし 太田 博 (内線631)

目 次

1. 令和4年度 直轄予算総括表（河川、道路、港湾分）	1
-----------------------------	---

2. 事業箇所別説明資料

①河川事業

事業推進 <small>よしいがわ</small> 吉井川河川改修事業 ～岡山平野を高潮・津波から守る事業～ （ <small>くばん</small> 九幡地区）	2
--	---

事業推進 <small>たかはしがわ</small> 高梁川河川改修事業 ～高梁川の防災活動拠点の整備事業～ （ <small>やないはら</small> 柳井原地区河川防災ステーション）	3
---	---

事業推進 河川激甚災害対策特別緊急事業 「 <small>まび</small> 真備緊急治水対策プロジェクト」	4
---	---

②道路事業

新規着手 一般国道2号 <small>おかやまくらしき</small> 岡山倉敷立体（Ⅰ期）	5
---	---

事業推進 一般国道2号 <small>たましま</small> 玉島・ <small>かさおか</small> 笠岡道路（Ⅱ期）、 <small>かさおか</small> 笠岡バイパス	6
---	---

開通予定 一般国道180号 <small>そうじゃ</small> 総社・ <small>いちのみや</small> 一宮バイパス	7
--	---

新規着手 一般国道2号 <small>おえはま</small> 生江浜歩道整備事業	8
--	---

新規着手 一般国道53号 <small>いっぽう</small> 一方歩道整備事業	9
--	---

事業推進 一般国道30号 <small>ふじた</small> 藤田電線共同溝	10
--	----

トラック・バス渋滞ポイントにおける対策

国道2号 <small>あおえ</small> 青江交差点	11
-------------------------------	----

③港湾事業

事業推進 <small>みずしま</small> 水島港国際物流ターミナル整備事業	12
--	----

1. 令和4年度 岡山県関係直轄予算総括表（河川、道路、港湾分）

（単位：百万円）

区 分	事 業 費		対前年度比	備 考
	令和3年度	令和4年度		
河川関係	6,829	7,573	1.11	
道路関係	16,467	16,431	0.99	
港湾関係	3,292	3,450	1.05	
合 計	26,588	27,454	1.03	

（注）※事業費はいずれも年度当初予算額

※業務取扱費を除く。

※河川関係について、河川維持修繕費、堰堤維持費は含まない。

※道路関係について、道路調査、維持管理・交安Ⅱ種は含まない。

事業推進

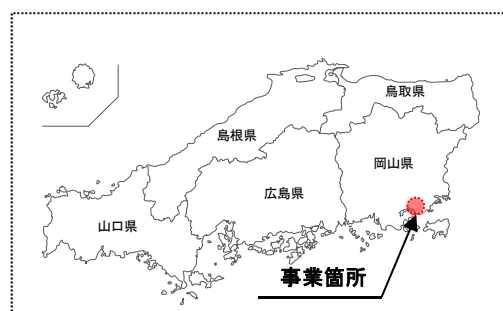
1. 事業の必要性及び概要

吉井川の河口部である岡山平野は干拓により形成されたゼロメートル地帯であり、高潮による浸水被害を受けやすく、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があります。河川水や海水の流入により、甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

このため、「岡山平野を高潮・津波から守る事業」として、高潮堤防の整備および堤防の耐震対策等を実施し、地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

ひがしくぼん
岡山県岡山市東区九幡地先



3. 令和4年度 予定事業内容

高潮堤防の高さが不足する区間の堤防整備にあわせ、耐震対策等を実施します。



4. 期待される整備効果

高潮堤防を整備することで、事業完了後に平成16年8月高潮(既往最高潮位)が再び発生した場合においても、浸水被害が軽減されます。また、耐震対策の実施により、大規模地震時における液状化等による堤防の被災が軽減され、堤内地への河川水や海水の流入による浸水被害が軽減されます。

～高梁川の防災活動拠点の整備事業～

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

高梁川水系では、明治26年10月以降、決壊による甚大な浸水被害が3度も発生しています。近年では、平成30年7月豪雨により、小田川において2箇所が決壊し、倉敷市真備町では甚大な浸水被害が発生しています。

このため、水防資材および復旧資材等の備蓄ヤードや、大規模な水害等による高梁川流域の被害を最小限に抑えるため、河川管理保全活動及び迅速な緊急復旧活動の拠点となる、河川防災ステーションを整備します。

2. 事業箇所

くらしき ふなお やないはら
岡山県倉敷市船穂町柳井原地先

3. 令和4年度 予定事業内容

河川防災ステーション箇所の基盤整備等を実施します。



整備イメージ（平常時）



整備イメージ（緊急時）



4. 期待される整備効果

柳井原地区河川防災ステーションは、不足している水防資材及び復旧資材を広域的に補う備蓄基地として、また、大規模な水害等による高梁川流域の被害を最小限に抑えるため、河川管理保全活動及び迅速な緊急復旧活動を実施する拠点となります。

また、平常時には公園のほか、水防センターは地域の交流活動の拠点としての活用や、水防災意識に着目したパネルを展示し防災学習の場として活用するなど、地域の賑わいづくり及び防災に対する意識向上が図られます。

ま び
「真備緊急治水対策プロジェクト」
 河川激甚災害対策特別緊急事業

河-12

国：事業費6,093百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨において、堤防の決壊や越水等により甚大な浸水被害が発生した小田川と岡山県が管理する小田川の3支川(末政川・高馬川・真谷川)では、国と岡山県と倉敷市が連携した緊急治水対策を実施しています。国は、「小田川と高梁川の合流点を下流側へ付け替え小田川の水位を下げる事業」として小田川合流点付替えや築堤等の整備を実施し、岡山県は、堤防嵩上げや堤防強化等の堤防整備を概ね5年間で重点的に実施します。

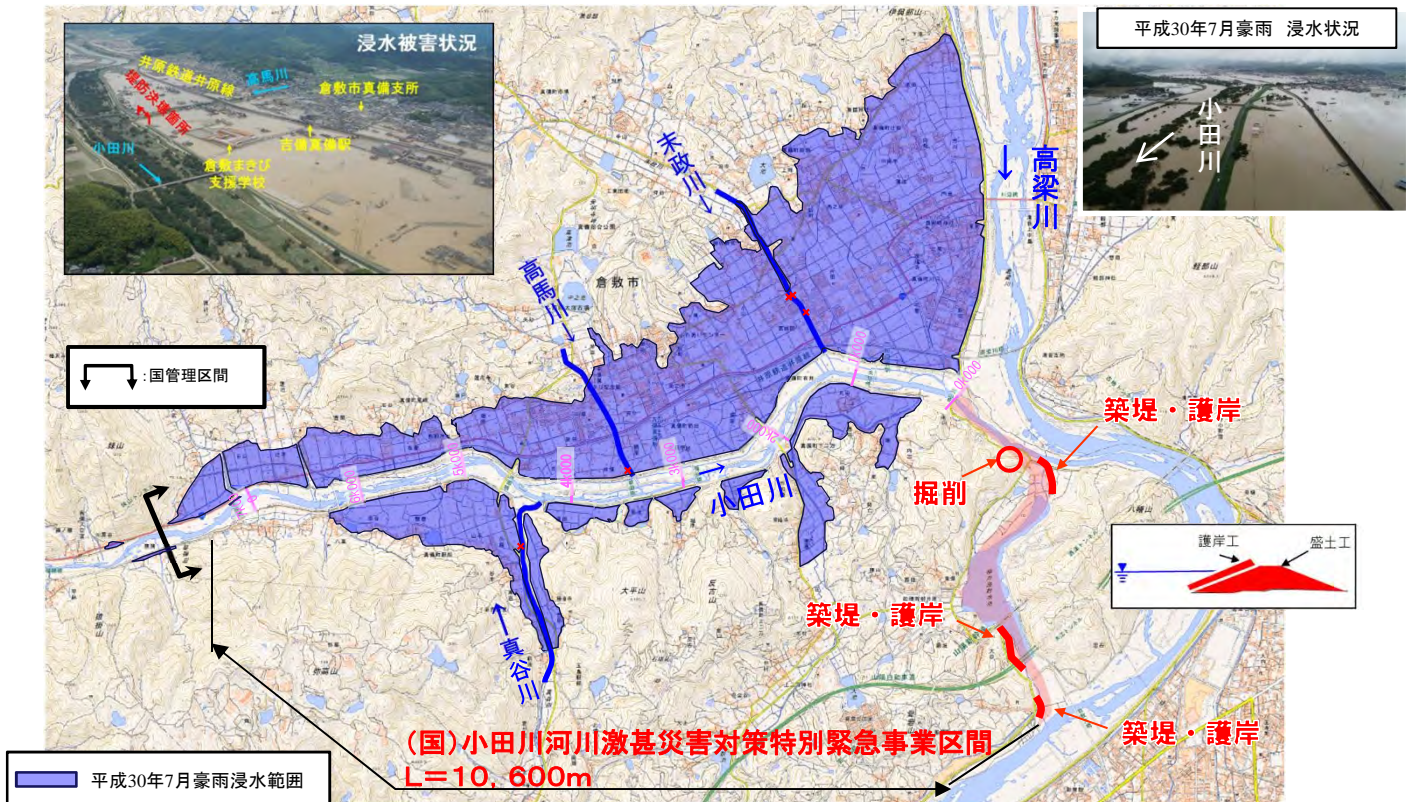
2. 事業箇所

ふなおちょうやないはら
 岡山県倉敷市船穂町柳井原地先外



3. 令和4年度 予定事業内容

掘削、築堤・護岸等を実施します。



4. 期待される整備効果

決壊の要因を踏まえた堤防整備(堤防強化対策等)及び小田川と高梁川の合流点を下流側へ付替えることで、事業完了後に平成30年7月豪雨時の洪水が再び発生した場合でも河川水の氾濫による浸水被害が防止されます。

一般国道2号 岡山倉敷立体(Ⅰ期)

道-10

事業費50百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

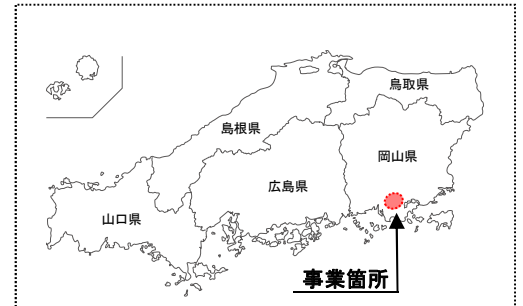
岡山倉敷立体(Ⅰ期)は、岡山市～倉敷市の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び物流活動の円滑化等を目的とした延長5.6kmの道路です。

2. 事業箇所

岡山県岡山市南区古新田～岡山県都窪郡早島町早島
岡山県倉敷市加須山

3. 令和4年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

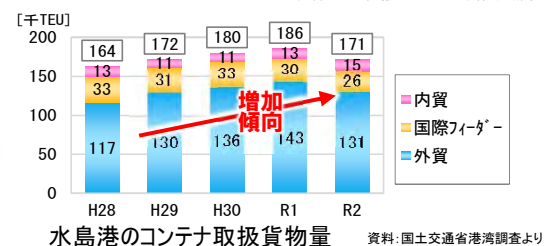
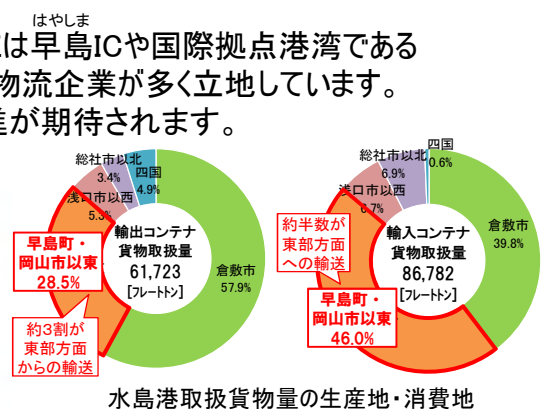
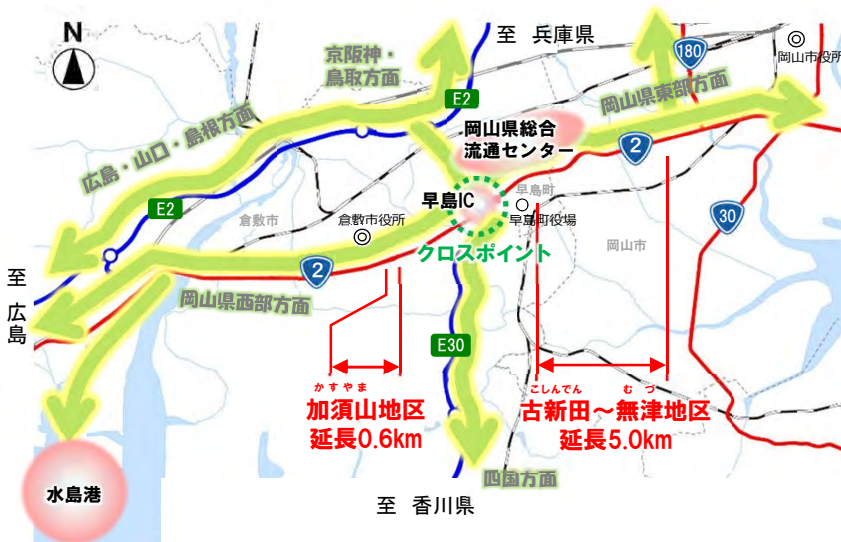


【写真①】国道2号の渋滞状況

4. 期待される整備効果

■効率的な物流活動

- 沿線地域は、中四国・京阪神地域のクロスポイントであり、周辺には早島ICや国際拠点港湾である水島港などの物流拠点、岡山県総合流通センターをはじめとした物流企業が多く立地しています。
- 道路整備を行うことで、物流の効率化や更なる企業立地の促進が期待されます。



一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパス

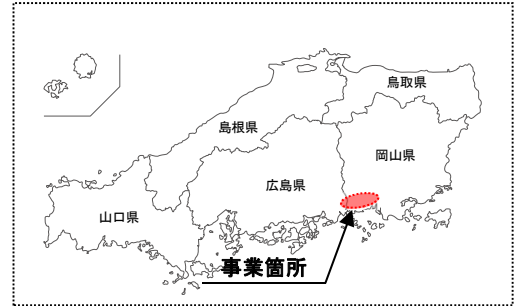
道-11

事業費8,833百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスは、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展等を目的とした延長17.0kmの自動車専用道路です。



2. 事業箇所

岡山県浅口市金光町佐方～笠岡市茂平

3. 令和4年度 予定事業内容

令和7年度の開通に向けて、改良工事、橋梁上下部工事、トンネル工事等を推進します。



※ トンネル工事・大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合



【写真①】西大島地区の施工状況



【写真②】神島地区の施工状況

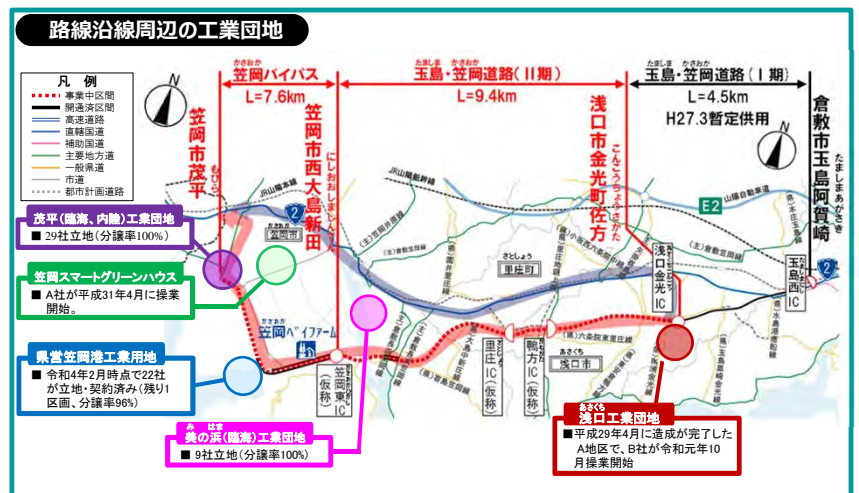
4. 期待される整備効果

■ 物流ネットワークの形成

○平成27年3月の玉島・笠岡道路(Ⅰ期)

開通に伴うアクセス性向上により、『浅口工業団地』では、新たな企業が進出し、令和元年10月に操業開始しました。

○道路整備により、所要時間が短縮するとともに輸送の定時性が向上するなど、物流の効率化が期待され、沿線地域では今後も企業進出が予定されています。



一般国道180号 総社・一宮バイパス

道-12

事業費1,724百万円

1. 事業の必要性及び概要

総社・一宮バイパスは、交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とした延長15.9kmの道路です。

開通予定

2. 事業箇所

岡山県岡山市北区檜津～岡山県総社市井尻野



3. 令和4年度 予定事業内容

用地買収、改良工事、橋梁上下部工事、舗装工事等を推進します。

そのうち、総社市総社～小寺間は令和4年度の開通、岡山市北区一宮山崎～今岡間は令和6年度の開通に向け、工事を推進します。



【写真①】天原地区の施工状況

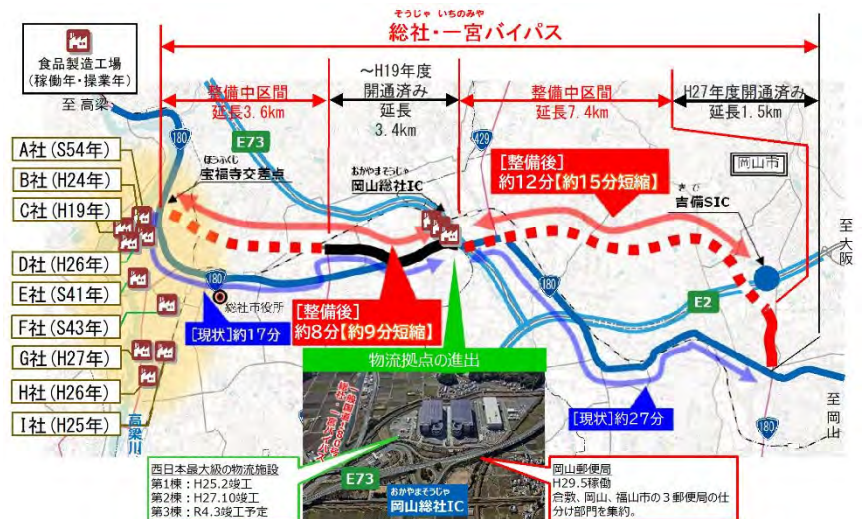


【写真②】今岡地区の施工状況

4. 期待される整備効果

■物流ネットワークの形成

- 総社市は山陽自動車道や瀬戸中央自動車道等へのアクセス性が高いことから、食品工場や物流拠点となる大型倉庫の進出が活発です。
- 道路整備により、岡山総社ICや、岡山市街へのアクセス性が向上し、円滑な物流支援が期待出来ます。



1. 事業の必要性及び概要

新規着手

当該箇所は、近傍に金浦小学校が立地し通学路に指定されているが、歩道が狭く、横断歩道橋の橋脚で歩道が寸断されているなど、危険な状況です。R3年度通学路緊急合同点検において、要対策箇所となっています。

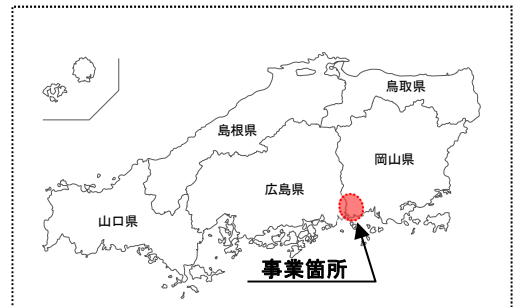
本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対策区間として、歩道の拡幅および歩道橋の階段位置を変更することにより、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の整備を行うものです。

2. 事業箇所

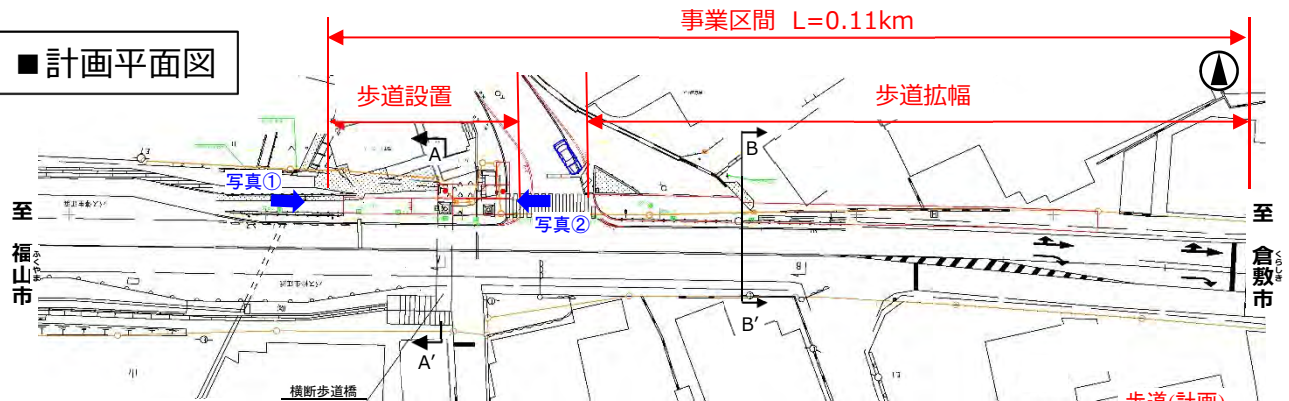
かさおか おえはま
岡山県笠岡市生江浜

3. 令和4年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



■ 計画平面図



■ 計画断面図 (A-A'断面) (B-B'断面)



一般国道53号 いっぽう 一方歩道整備事業

事業費10百万円

1. 事業の必要性及び概要

新規着手

当該箇所は、交安法第3条に基づく通学路に指定されているが、一部歩道幅員が狭隘な区間があり、通学路児童等のすれ違いが困難な状況であるため、R3年度通学路緊急合同点検対象箇所となっています。

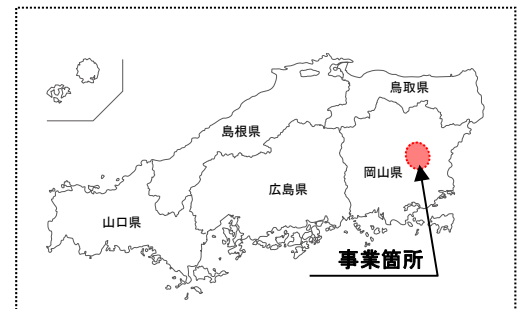
本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対策区間として、既設歩道を拡幅し、安全・安心に通行できる歩行空間の整備を行うことで、安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

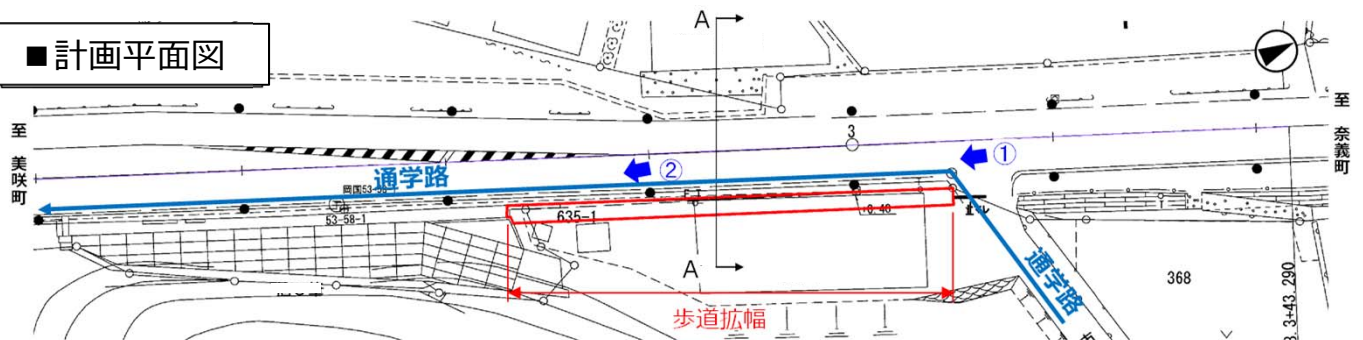
つやま いっぽう
岡山県津山市一方

3. 令和4年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



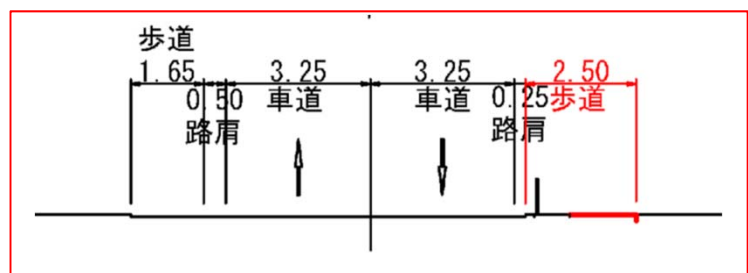
■ 計画平面図



A-A断面【現況】 単位:m



A-A断面【計画】 単位:m



一般国道30号 ^{ふじた} 藤田電線共同溝

道-14

事業費410百万円

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

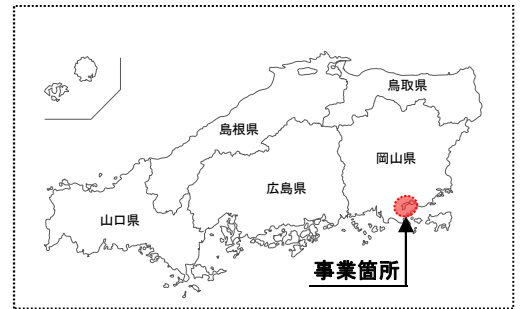
^{ふじた} 藤田電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

^{おかやま} ^{みなみ} ^{ふじた}
岡山県岡山市南区藤田

3. 令和4年度 予定事業内容

本体工事を推進します。



平面図

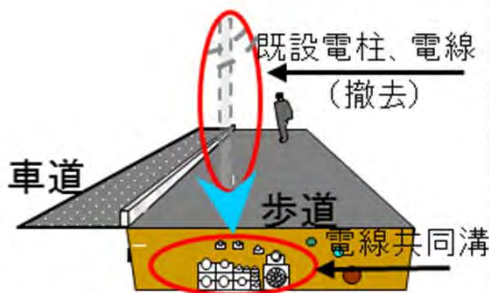


現況写真



4. 期待される整備効果

《イメージ図》



《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>



<飛来物による電柱倒壊の事例>



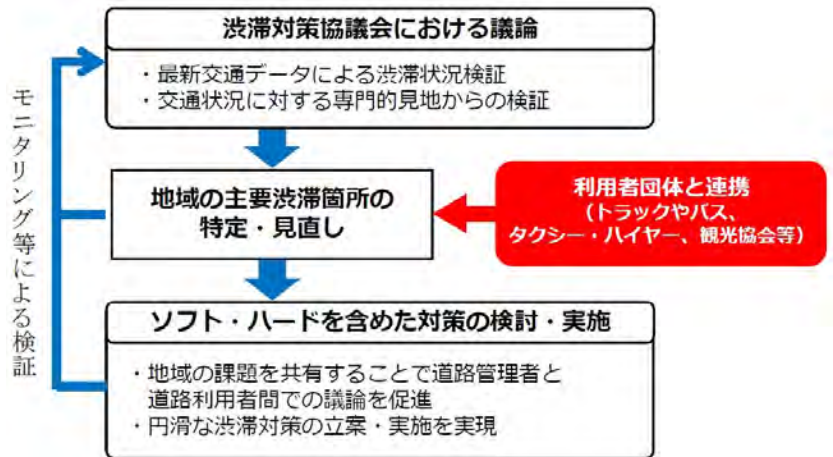
<歩行の支障となる電柱の事例>

1. 事業の概要

各県単位で、道路管理者、警察等から構成される渋滞対策協議会において、効果的な対策を検討・実施しています。

この渋滞対策協議会とトラックやバス等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で渋滞箇所を特定した上で、速効対策を実施する取り組みを全国で推進します。

渋滞対策の推進体制



2. 主な事業箇所・事業内容

さんぎょうどうろ
国道323号 産業道路交差点
(鳥取県 鳥取市)



<<右左折レーンの設置を予定>>

ひがきまち
国道9号 東来待交差点
(島根県 松江市)



<<右折レーンの延伸を予定>>

あおえ
国道2号 青江交差点
(岡山県 岡山市)



<<車線運用の変更を予定>>

ぎおんしんばしみなみ
国道54号 祇園新橋南交差点
(広島県 広島市)



<<路面表示(導流路)の設置を予定>>

いわくにこう
国道2号 岩国港交差点
(山口県 岩国市)



<<路面表示・カラー舗装設置を予定>>

①国際物流ターミナル整備事業

事業費3,450百万円

②廃棄物海面処分場整備事業(岡山県)

事業費1,000百万円

1. 事業の必要性及び概要

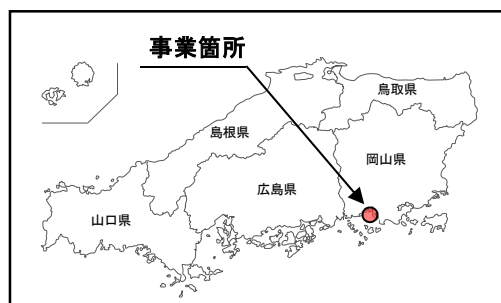
事業推進

①水島港の背後地には穀物取扱企業が多数立地し、食料コンビナートを形成しており、近畿・中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしています。平成23年5月には国際バルク戦略港湾(穀物)に選定され、穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっています。このため、水島港水島地区及び玉島地区において、大型穀物船に対応した岸壁などの港湾施設整備を推進します。

②玉島ハーバーアイランドにおいて浚渫土砂等受入に資する埋立護岸内の減容化対策を推進します。

2. 事業箇所

くらしき
岡山県倉敷市

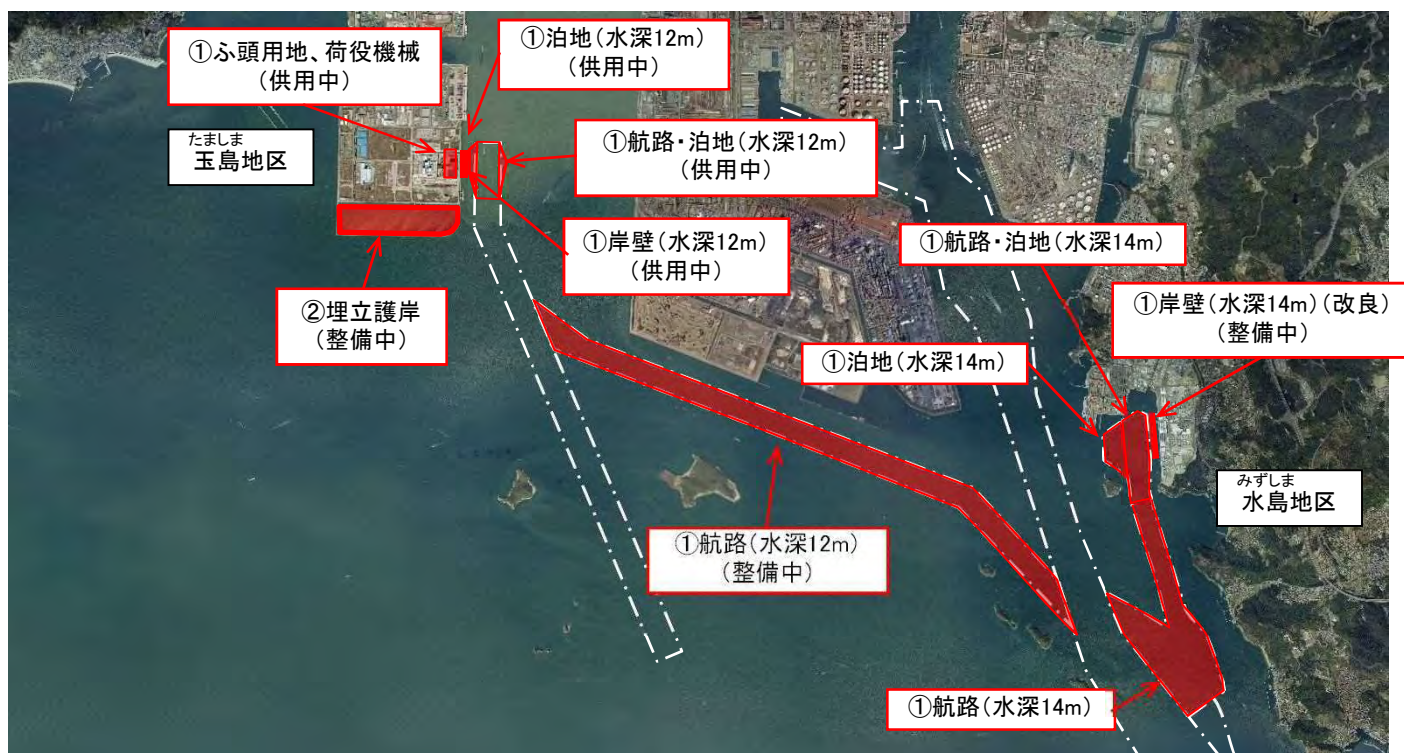


3. 令和4年度 予定事業内容

みずしま・たましま

①水島・玉島地区航路(水深12m)の浚渫工事等を推進します。

②埋立護岸内の減容化対策を推進します。



4. 期待される整備効果

- ①本事業により、企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送が実現し、穀物の安定的かつ安価な輸入が可能となり、地域の畜産業の競争力強化に寄与します。
- ②本事業により、浚渫土砂等の受入場所が確保できます。